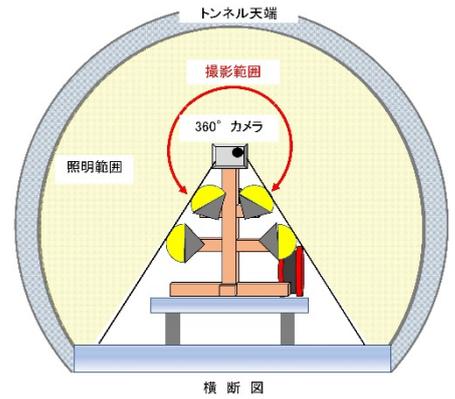
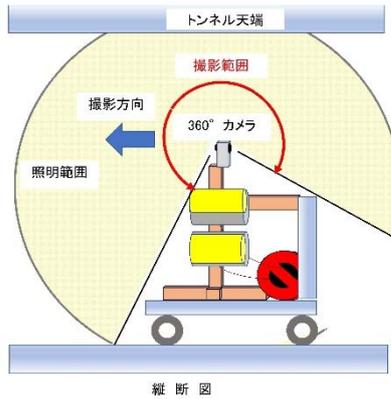


360° カメラによる構造物調査、3D 図化

360° カメラ技術は、画像撮影領域の広角化がなされ、文字通り「360° の範囲で撮影可能」になりました。最新型 360° カメラによる撮影の仕組み及び構造物診断事例を紹介します。



360° カメラ

360° カメラの測定原理



天端付近の浮石

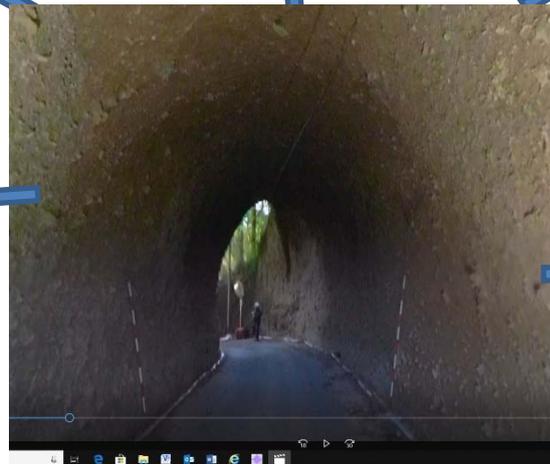


植物根及びケーブル

天端付近の褐色跡



側壁のガス抜き跡



シラストンネルでの撮影例

解析後
画像切り出し可能



側壁の浮石、礫質部

南九地質株式会社 鹿児島市永吉1丁目2番 22 号 担当:松元 ☎099-837-3330

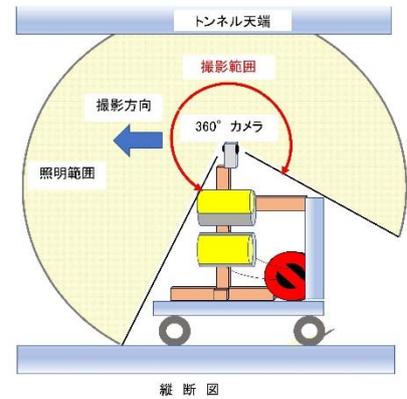
※ホームページ([//www.nan9.co.jp](http://www.nan9.co.jp))にも技術資料を添付していますのでご覧下さい。

シラストネルの健全度評価への適用例

- 1** 現地調査・測点設置
センター、側壁等に測点設置



- 2** 現地での撮影準備
トンネル形状に適した照明、カメラ配置



- 3** 現地撮影状況
360°動画と測点の関連づけに留意



- 4** 360°動画による解析
360°動画から変状画像等の切出し



- 5** 現地計測（土壌硬度測定等）
高所作業車による計測



- 6** トンネル展開図
CAD図化、健全度評価

